



発達障害だから、性格だから 仕方がないと思いませんか？

実は、一日1~5分間のご家庭でできる簡単なケアや
運動アプローチで、子どもはみるみる変わっていきます！



<こんなお悩みに>
言葉の発達がゆっくり
落ち着きがない
癩癩・イライラしやすい
相手の気持ちがわからない
友達とのトラブル
寝つきや寝起きが悪い

人との距離感が近い
集団活動が苦手
言葉での表現が苦手
学習が積み重ならない
運動が苦手
手先の細かい作業や書字が苦手



保護者様へ 心理相談 1回50分間

1) 発達相談

お子様の発達についてのお困りごとをおうかがいし、どんなことからそれが起きているのか考え、どんなアプローチで発達をサポートできるかご提案します。



2) 原始反射統合アプローチ

さまざまな要因で運動経験が不足し、原始反射を抑制する神経発達が未熟で、行動をコントロールできず反射的行動に振り回されている子どもが多くいます。原始反射を抑制する神経を育む確かな運動アプローチをご提案します。



3) ビジョンのトレーニング

視力は正常でも神経発達が未熟で、部分的にしか見ていない、見ることに大きな負担がかかっている、読字や書字を面倒くさがる、どこに注目していいかわからないなど、視機能に課題のあるお子さんがいらっしゃいます。その子の発達段階に合わせた視機能にアプローチするトレーニングをご提案します。



4) 食事・栄養相談

実は、発達障害は生まれながらに低血糖・副腎疲労があることや、落ち着きがない、癩癩が起きやすい、寝つきが悪い、発達がゆっくりなど、栄養不足が神経系の発達に影響を及ぼしていることを指摘する医師もいます。便秘や下痢が続いていて栄養吸収が阻害されている、または鼻炎や中耳炎、虫歯など慢性的な炎症で栄養を常に大量消費していることもあります。食事と栄養は、神経発達に欠かせないテーマです。



5) ペアレント・トレーニング

発達障害についての理解が広がり、怒って関わることは随分と減っています。しかし、日常生活の中で活動の切り替えが難しい、お子さんが癩癩を起こすなど、どうしても関わりが難しい場面があることでしょう。ちょっとした関わり工夫で、親子のお互いの過ごしやすさが変わっていきます。

お子様へ



色名称 動詞 同じ、違い



指先の器用さ、空間認知

1) 個別療育りんご教室

対象：0歳~未就学児 1回40分間 (保護者同席をお願いします)

2) 心理検査WISC-V知能検査

対象：5~16歳 所要時間：40~90分間

(年齢が高くなると実施する問題数が増えるので、時間がかかります。)

検査実施

約2~4週間

算出/報告書作成

結果のご報告



臨床心理士 福田 あかり

<資格>経験年数19年目、分子栄養学カウンセラー、ブレインジム101/BBAsインストラクター、ファイヤーシュタイン認知能力強化教材メディエーター等。<経歴>栃木県発達障害者支援センター、市教育委員会に勤務していました。乳幼児健診、発達相談・発達検査、保育園巡回相談、スクールカウンセラー、心療内科クリニックなど、乳児期~成人の方、重度~軽度の障害の方に関わり、どんな手立てが助けになるか悩み、さまざまなアプローチを学んできました。お子様の発達を少しでも多く助けられるよう、これまでの経験や知識をどんどんご提供していきます！

児童発達支援事業所・放課後等デイサービス事業所

ウィズ・ユー結城1組・臨床心理士の発達相談・療育



心理相談っていつできますか？

個別療育に興味があります

お問合せ

0296-47-0097

電話受付時間 10:00~17:30
月~金曜日

ご予約

公式LINE

予約受付開始12/1 ◆ 個別療育開始 来年1/4

